

印刷書面学校設置之義認可候事

但開校之期日ハ前以テ可届出候事

長官

(欄外注記2)
私立学校設置願

一設置ノ目的

英語学数学漢文ノ三科ヲ教ヘ傍ラ東京大学予備門及ヒ其
他諸官立学校ニ入ル者ノ為ニス

一名称

東京英語学校

一位置

府下神田区錦町二丁目二番地

一学科学期課程及ヒ教科用図書器械

但学科学期課程ハ別表甲号教科用図書ハ別表乙号ノ通器

械ハ用ヒス

一教授法ノ要旨

英語学科ハ綴字読方書取ニ依テ発音ヲ教ヘ訳読ニ依テ意
義解尺ノ方ヲ悟ラシメ又文法ニ依テ字句文章ノ組織ヲ熟
知セシム而シテ反訳作文等ノ方法ヲ以テ其実用ヲ教授ス
数学科ハ算術代数及ヒ幾何学ヲ教科書ニ就テ教フ其方法
ハ前回与フル所ノ課業ヲ試問シ然ル后次回ノ課業ヲ説明
ス尚余時アレハ即題ヲ与ヘテ臨時之ヲ解説セシメ常ニ其
練習ヲ怠ラサラム

70 東京英語学校設置 (明治十八年七月)

(欄外注記1)
明治十八年七月九日出

知事 書記官(米本) 学務課(奥村印)

学校設置願之件

東京英語学校

増島六一郎

右者神田区ニ於テ設置之義出願候処訂正ノ為先般下戻相成り更
正差出候義ニシテ最早不都合無之候条此按御認可可然哉相伺候
也

按

(下札1)

漢文科ハ素読講義ニ依テ漢文ノ意義ヲ解セシメ歴史ニ依テ支那史日本史ノ大意ヲ了解セシム作文ハ仮名交リノ尺牘文ヨリ始メ漸々漢文ヲ作り自在ニ文章ヲ綴ルニ至ラシム

一 試業規則

試業ヲ別テ定期通常ノ二トス定期試業ハ每学期ノ終リ通常試業ハ毎月末ニ之ヲ施行スルモノトス
英語学科漢文科ニ在テハ兼テ学ヒ得タル書ニ就キ英書ハ凡ソ半ページ漢書ハ凡ソ半枚ヲ提出シテ読方講義ヲ験試シ或ハ作文反訳ヲ為サシメテ其学力ヲ試ム
数学科ハ兼テ学ヒ得タル数理若クハ新ニ問題ヲ撰定シテ凡ソ其八個ヲ出シ其応用ノ力ヲ試ム
各学科ノ点数ヲ百点トシ定期試業ニ於テハ六十点以上ヲ及第点トシ以下ヲ落第点トス通常試業ニハ及落ヲ施行セス

一 起業終業時限

四月一日ヨリ十月三十一日迄ハ午前八時起業午後五時終業十一月一日ヨリ翌年三月三十一日迄ハ午前九時起業午後六時終業

一 休業日

日曜日大祭日夏期休業七月一日ヨリ同十日迄冬期休業十二月廿五日ヨリ翌年一月八日迄

一 入学退学規則

入学ヲ乞フ者ハ府下ニ於テ一家ヲ為ス者ヲ保証人トシ本

人ニ係ル一切ノ事件ヲ保証セシム又退学ヲ乞フ者ハ保証人ノ申出ニ依テ之ヲ許ス

一 寄宿舎規則

寄宿舎ハ当分ノヲ設ケス

一 生徒心得

第一 規則並ニ諸揭示ノ旨趣ニ背クヘカラサル

第二 登校ノ節ハ袴ヲ着クヘキ

第三 校内ニ於テハ専ラ静肅ヲ旨トシ粗暴ノ挙動アルマ

ジキ

第四 教員校長及ヒ事務員ノ命ヲ守ルヘキ

第五 教場ニ在テ教員ノ許可ヲ經ス猥ニ坐席ヲ離ルヘカラサル

一 生徒罰則

所犯輕キハ譴責ヲ加ヘ重キハ退学ヲ命ス

一 入学生徒学力

高等小学卒業ノモノ若クハ之ニ相当セル学力ヲ有スル者

一 入学生徒年齢

滿十三年以上ノ男子

一 学校長教員職務心得

学校長ハ校内一切ノ事務ヲ總理シ教員ハ教授ノ任ヲ負担ス

一 教員々数

十五名 但當分ノ間ハ四人トス(貼紙下)〔五〕但シ欠員ノ分雇入ノ節ハ更ニ出願可仕候

一 学校長教員品行学力履歴

(下札2)

(下札3)

別紙ノ通

一 学校設立者履歴

学校設立者ハ学校長ト同人ナルヲ以テ之ヲ略ス

一 敷地建物ノ図面

別紙丙号ノ通

一 授業料

生徒一名一ヶ月金壹円二十五銭

一 経費収入支出

金八千円 収入 但一ケ年

内訳

金七千五百円 授業料

金五百円 束脩

金二千五百五十円 支出 但一ケ年

内訳

金八百円 書籍器械費

金六百円 家賃

金五百七十円 諸雇費

金百八十円 雑費

差引残 金五千八百五十円 積金 但一ケ年

右之通設置仕度候ニ付御認可被下度此段奉願候也

日本橋区檜物町六番地士族

明治十八年七月八日

増嶋六一郎(印)

東京府知事 渡辺洪基殿

前書出願ニ付奥印候也

神田区長 沢 簡徳團

同区学務委員

井上安右衛門團

設立者履歴書

東京府日本橋区檜物町六番地

士族

校長 増嶋六一郎

安政四年六月生

一 明治十二年七月東京大学法学科ヲ卒業シ法学士ノ学位ヲ受ク

一 明治十二年二月東京大学予備門ノ教授ヲ囑託セララル

一 明治十三年十月英国倫敦ニ留学シ十六年五月同府「ミドルテ

ンプル」ニ於テ三ケ年間英吉利法律修業ノ上「バリストール」

ノ学位ヲ受ク同十七年七月廿二日帰朝

一 明治十七年九月一日代言免許ヲ受ケ引続キ營業

一 明治十七年九月東京大学講師ヲ囑託セラレ引続キ授業ス

一 賞罰ヲ受ケタルコトナシ

一 自ラノ訴訟ニ関シタルコトナシ

一 身代限ノ処分ヲ受ケタルコトナシ

右之通

教員履歴書

東京府神田区西小川町一丁目二番地寄留

秋田県士族

谷田部梅吉

廿八年一ヶ月

一明治十二年七月東京大学物理学科卒業理学士ノ位ヲ受ク

一明治十四年七月東京大学予備門教諭ニ任セラル現今奉職中

右之通

東京府神田区西小川町二丁目五番地寄留

福岡県土族

松下丈吉

安政六年二月生

一明治二年二月ヨリ旧久留米藩士後藤良蔵ニ就キ三年間漢学修業

業

一明治六年一月ヨリ久留米中学ニ於テ英人「オーエン」ニ就キ

二年間英学修業

一明治九年五月ヨリ府下三田慶応義塾ニ於テ二年間英学修業

一明治十六年六月東京大学予備門助教諭拜命引続現今奉職中

右之通

東京府麴町区上六番町十番地寄留

高知県土族

千頭徳馬

安政三年十一月生

一明治十三年七月文学部哲学及政治学科卒業シ卒業証書並ニ文

学士ノ学位ヲ受ク

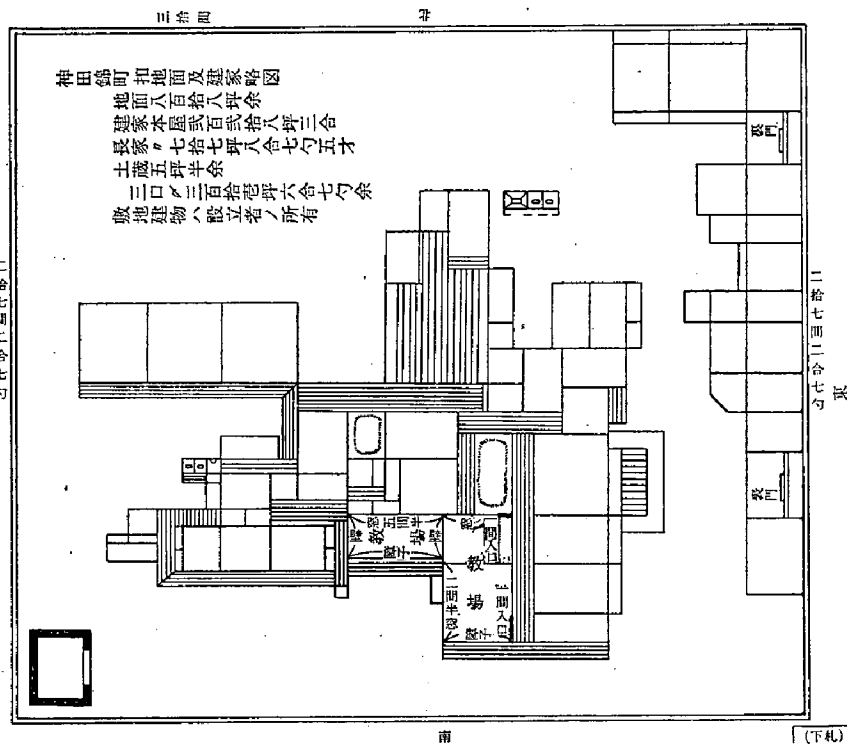
一明治十三年九月東京大学予備門教員ヲ拜命ス

一明治十四年七月東京大学予備門教諭ニ任セラル

奉職中

右之通

一明治十四年十月東京大学法理文学部兼務申付ラル爾来引続キ



東京英語学校科学学期課程表

英 語 科										科学		学 期	
時 四 十 二										各学科 毎週授 業日数 百四 十四日	六ヶ月 間授	前	初
訳					読	綴	習					上	同
読					方	字	字			各学科 毎週授 業日数 百四 十四日	六ヶ月 間授	上	級
					書	同	同	同				上	同
同					取	上	上	上		各学科 毎週授 業日数 百四 十四日	六ヶ月 間授	上	級
上												上	同
時 十 二										各学科 毎週授 業日数 百四 十四日	六ヶ月 間授	同	二
同		文	作	同	同							同	年
上		法	文	上	上					各学科 毎週授 業日数 百四 十四日	六ヶ月 間授	上	級
												上	同
時 一 十 二										各学科 毎週授 業日数 百四 十四日	六ヶ月 間授	同	級
同		同	同	同	同							上	同
上		上	上	上	上					各学科 毎週授 業日数 百四 十四日	六ヶ月 間授	同	級
												上	同
時 一 十 二										各学科 毎週授 業日数 百四 十四日	六ヶ月 間授	上	三
同	反	同	同	同	同							同	年
上	訳	上	上	上	上					各学科 毎週授 業日数 百四 十四日	六ヶ月 間授	上	級
												上	同
時 一 十 二										各学科 毎週授 業日数 百四 十四日	六ヶ月 間授	同	級
同	同	同	同	同	同							上	同
上	上	上	上	上	上					各学科 毎週授 業日数 百四 十四日	六ヶ月 間授	同	級
												上	同
時 八 十										各学科 毎週授 業日数 百四 十四日	六ヶ月 間授	上	高
地	同	同	同	同								同	等
理	上	上	上	上						各学科 毎週授 業日数 百四 十四日	六ヶ月 間授	上	科
												上	同
時 八 十										各学科 毎週授 業日数 百四 十四日	六ヶ月 間授	同	科
同	同	同	同	同								上	同
上	上	上	上	上						各学科 毎週授 業日数 百四 十四日	六ヶ月 間授	上	科
												上	同

- 一 明治十一年七月仙台中学全科卒業ノ証書ヲ授与セラル
- 一 明治十三年八月札幌農学校本科生トシテ入校差許サレ同地ニ
- 一 赴キ四年間同校学科農学英文学化学物理植物動物生理天文地
- 一 質經濟数学測量土木獣医兵学等ヲ履修ス
- 一 明治十七年七月全科卒業農学士並歩兵操練科卒業ノ証書ヲ授
- 一 与セラル同年九月長野県師範学校教諭拜命同年十一月病氣ノ
- 一 為メ辭職帰京ス
- 一 賞罰ヲ受ケタルコトナシ
- 一 訴訟ニ関シタルコトナシ

一身代限ノ処分ヲ受ケタルコトナシ

右之通

(下札1)

「第二一五〇四号

書面附箋之項取調更ニ出願スヘシ仍テ本書下戻候事

明治十六年七月三日

(下札2)

「本校ハ男女共入学ヲ許スノ目的ナルヤ将タ男子ノミナルカ本項

満十三年以上ノ下ニ男女ノ別ヲ記載スヘシ

一 小代数書				トマハントル
高等科数学科ノ部				
一 算術書				ロビンソン
一 大代数書				トマハントル
一 幾何書				ライト
初年級漢文科ノ部				
一 十八史略				曾先之
一 日本外史				頼山陽
二年級漢文科ノ部				
一 十八史略				
一 日本外史				
一 日本政記				
三年級漢文科ノ部				
一 文章軌範				
一 論語				
高等科漢文ノ部				
一 唐宋八大家				
一 春秋左氏伝				

但男女共許ス義ナレハ教場ノ別ヲ立テ記載スヘシ
生徒定員ノ附箋ノ側ニ設置者検印スヘシ
学校長教員ノ下ニ職務ノ二字ヲ加ヘ職務心得トスヘシ
」

(下札3)

「但欠員ノ分雇入ノ節ハ更ニ出願可仕候ト記載スルヲ要ス」

(下札4)

「敷地建物ハ所有カ借地借家カ其別ヲ記入スヘシ
但教場ノ窓戸位置大小ヲ記載スヘシ
」

(附箋)

「一生徒定員凡ソ五百名」

(欄外注記1)

「七月十一日付記録科」 「七月十一日送達」

(欄外注記2)

「六月三十日収受」

〔明治十八年 回議録第八類 各種学校書類

615 A4 6〕